

成人向け

お留守番^{de}
お楽しみタイム



お留守番de
お楽しみタイム



まえがき

こんにちは、キャラ崩壊でおなじみのサークル♂×♀のスッピーです。

今回、ふたなり製本2冊目です。前回の反省をもとに今回は余裕をもって作り始めたはずなのに、本業の方とこちらのスケジュールが丸被りすると言う最悪の事態で、今回もまた印刷所様や色んな方にご迷惑をお掛けしてしまう結果になってしまいました。あれもこれもそれもはやっぱり無理ですね、自滅するだけだと思い知らされました。

次こそは丁寧な仕事を、と思っているのに実行出来ない。運も悪かったと思う。

でもふたなりな小鳥さんが描けて幸せでした。アイマスキャラってなかなかふたなりが似合うキャラがいなくて残念なのですが、小鳥さんと、あと雪歩も凄い似合うと思うんだ！真とかは逆に普通の女の子でいて欲しいですね、そっちのが可愛い！

モバマスブームの中、自分はマイペースに元祖キャラを愛し続けますw

でも相変わらずのキャラ崩壊で申し訳ありません。好きであればあるほど自分の中で脳内変換してしまっただけな別キャラに……私の愛は歪んだ愛なのか…。

小鳥さんと春香の組み合わせってなかなかないですよ、最初は小鳥さんと律子にしようかと思ってたのですが、誰得？？な感じになりそうだったので、若いエキスを

入れようと春香にしました。小鳥さんとプロデューサーさんも考えたのですが、今回は百合で描きたかったww昔は百合よりノーマルの方が断然いい！と思っていたのですが、

最近は百合ものも好きになってきました。何より女の子2人も描けるってお得な感じ

ですよ← 男の子の練習もしたいけど、やっぱり女の子描いてる方が楽しいです。

あと、おちんこ描いてるの楽しいです← 前回のリンレン本を見直して思うのは、ふたなり

好きな割りにおちんこへのこだわりがなさ過ぎるな、と感じたので、今回は少し研究して

描いてみました。絵師様によって描き方が全然違うし好みの形とかも違うと思うのですが、

自分は全体的に丸っこい感じに落ち着きそうです。リアルにこんな形のヤツはいない？

いいじゃないですか、だってふたなりはファンタジーなもの。女の子と組み合わせた時に

可愛くなるシルエットがベストだと思うのですよ！かわいいは正義！！！！

って眠すぎて良く分からないテンションになってます。手にとって下さった方、ご購入

下さった方、有難う御座いました。これからも頑張ります。

スッピー



皆さんとみんなたちは。
765プロダクションで
事務のお仕事をしている
音無小鳥です。

行ってらっしゃい



「小鳥さん、行ってきますー」
「行ってきますー」



私は一人、
ここで留守番です。

「いつもこの時間、
アイドルの子たちは
スタジオやロケに出
払ってしまうので



そんな私の
楽しみと言えば、これ。
765プロダクション専属
グラビア雑誌♪

76520
アイドル

これを見ながら
卑猥な事をするのが
私の日課なんですっ

はあはあ……
真ちゃんの腰のラインが……

千早ちゃんの脇、ペロペロ回したいわあっ

可愛い女の子の
若々しい体のラインを見てみると

私の股間はすぐ反応して
勃起してしまいます。

中でもお気に入りには
やっぱり春香ちゃん♡

このピチピチの肌に
触りたくなるおしり

こんな子に誘惑されたらって想像すると
股間がうずいてたまりません！



「小鳥さんの濃厚ミルク
たっぷり飲ませて欲しいなっ」

「んもう、任せて！
今たっぷり出してあげるからねッ！」

妄想を始めると
もう手が止まりません♪

「んあああッ!!
い、いっぱい飲んれええ!!
じえんぶしぼりらしてええ!!」

「私はいつもこうして
春香ちゃんに根元まで
搾り取られてしまいます(笑)」

でも実際に
春香ちゃんがいるわけもなく
机の周りが精子まみれに……
はあ、またちゃんとお掃除しておかないと——

「……うって、ぎゅぎゅぎゅぎゅぎゅ!!!」

「道理で最近イカ臭いと思ったら、やっぱり小鳥さんでしたか」

「は、春香ちゃんっ!!!
い、いつから「ニ」に……?!」

「小鳥さんが今日ここに座る前からですよ。最近、小鳥さんの様子がおかしいと思って盗み見ようと隠れてたんです」



「ま、まさかいると思わなかったから思いつきぶっかけちゃった……!」

「ごめんなさいね、今拭くから……!」

「ホントですよ、まじで臭いんですけど。」

「つてか、また大きくなってませんか? ほんとに反省してるんですか?」

「あ、あ、あ……!」





は、
 恥ずかしいけど、
 生えるものは
 仕方ないと言うか……



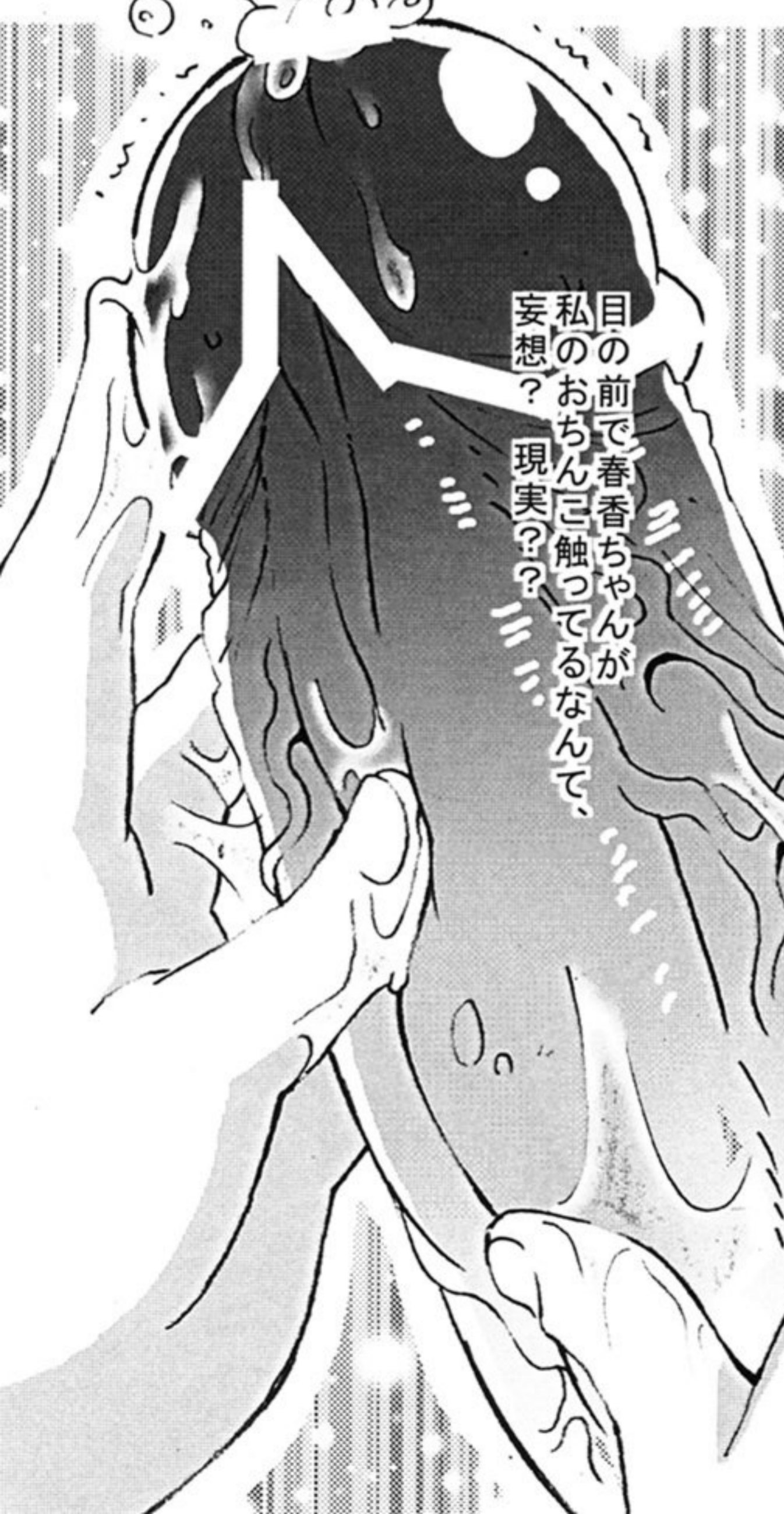
それにしても
 気持ち悪いですね。
 実物初めてみました。
 こんな生やして
 恥ずかしいか？
 ないんですか？



めめめめしてるのが
 手についたら
 最悪っ！



ぬわっ!!
 またなんか出てきた!!



目の前で春香ちゃんが
 私のおちんこ触ってるなんて、
 妄想？ 現実??



なんなんですか？ 気持ち悪いっ
 なすって小鳥さんに返しておきます。

あ、春香ちゃんの柔らかい手が……
 だめ、そんなに触れたら
 あふれちゃう……っ！



「ひゃあ！
ちよつと春香ちゃん、何をさっ」
だって、どんどん出て来るから
舐めないと垂れちゃうじゃないですか

「ああん……っ
そんな事……したら……逆効果……っ
え？なんですか？
良く聞こえないんですが」

ビクビク



「もう、全然おさまらないじゃないですか。
いい加減にして下さいよ、
噛みますよ？」

「いいた……っ
歯が……食い込……ん
……ん……あ……っ」
「ちよ、ちよつと、
気持ちいい……かも……っ」

尿道が……押し潰されるうう
どくどく脈打って……でもきもちい……っ

小鳥さん、何変な声出してらるんですか。
もしかして気持ちいいんですか？
噛まれて喜ぶって、DMなんですか？
まさか小鳥さんが
ここまで変態だとは思いませんでした

あウツ！ たまたまがつ
つぶれちゃうがつ！！
だってこういうの好きなんですよ？
腰がガクガク動いてますよ？
んぐ…ツ！ ちょ…にがっ！！
またイっちゃったんですか？
こんな事されてるのに、やっぱり変態なんですネツ

——ガヤガヤガヤ
あれ？なんか外から声聞こえませんか？
え…やだ、誰か戻ってきたのかもっ！
と、とりあえず中に…！
おえつ、こ、小鳥さん、
急に押しこま…ないで下さ…

ガチャ…





いやー、こんな大事なものを
忘れちゃうなんて、
ボクとした事が……」
ふふっ、真ちゃんも
ドジっっちゃう事あるんだね♪
真ちゃんと雪歩ちゃん……
忘れ物取りに来たみたい。



あ、小鳥さん、
あの大きいリボンのついた帽子、
どこにあるか知りませんか？」
あ、えっと……
あっちのソファの上とかに
あるんじゃないかな？」



たまたま記憶に
残ってただけ……

……
でッ
!??



あ、ありがとうございました！
ありがとうございます！
小鳥さんは何でも
把握されてるんですね！
そんな事ないわよ。
結構目立つものだったから



「真ちゃん、それかぶるの？」
えへへ、可愛いだろ？
このフリルが最高に
女の子らしくて気に入ってた♪

ッ!!!



今日のオーティションでアピールしようと思って
前々から準備してたんだ♪
そ、そんなんだ、
か…可愛い…ね……」

「やっぱりそう思う？
色々種類があつて
迷ってたんだけど
これにして正解だったね。
この鮮やかなピンクが
なんとも——」

ガチャ……

「…ちよ、ちよっと！
何考えてるのよ！」

もし見られでもしたら……」

「はいはい、大丈夫ですが、
別に見られたって、
みんなにバレちゃえばいいんですよ。」

え、なん……」

「こそ、そやっちゃって、つまらないじゃないですか。
実際、人前でいじられて
コーフンしたんでしょ？」

えっと、その……」

「またこんなに私の手を汚しましたね、
どうしてくれるんですか？」
「その……ごめんなさい」

「謝ればすむんですか？ あーやだよ、
これだから大人は嫌いなんですよ」

反省してるんだらたら
「舐めで綺麗にしますよ」
「言っで欲しいですわね」

「うっあ……んんっ」

「ほらほら、ちゃんと隅々まで
綺麗にして下さいね」

それだけでなく、小鳥さんの精子は
臭いんですから、
後でニオイが残らない様にして下さいねッ

「……びりびりッ」

「あああっ！服がっ!!」

「わあ、だらしなないおっぼい
してますね」

「どんだけ贅肉溜め込んだら
こんなになるんです？」

「ちゃんほだけじゃなくて
乳首まで勃起してるじゃ
ないですか。
こつちもやる気満々って
事ですか。」

「まったく、欲求不満の
雌ブタ野郎ですわねッ」

もう、仕方ないですね、
そんなに入れたいなら
大サービスで入れさせてあげますよ、

え!? 春香ちゃん、
ホントにいいの!?

何ですか、今更。
ずっとコレが欲しかったんでしょ?
遠慮しなくていいんですよ?

まんこの一つや二つ、
貸すのなんて余裕です

ほら、入れちゃいますよ?
もうちゃんぽが我慢出来ずに
コーフンしてるじゃないですか、

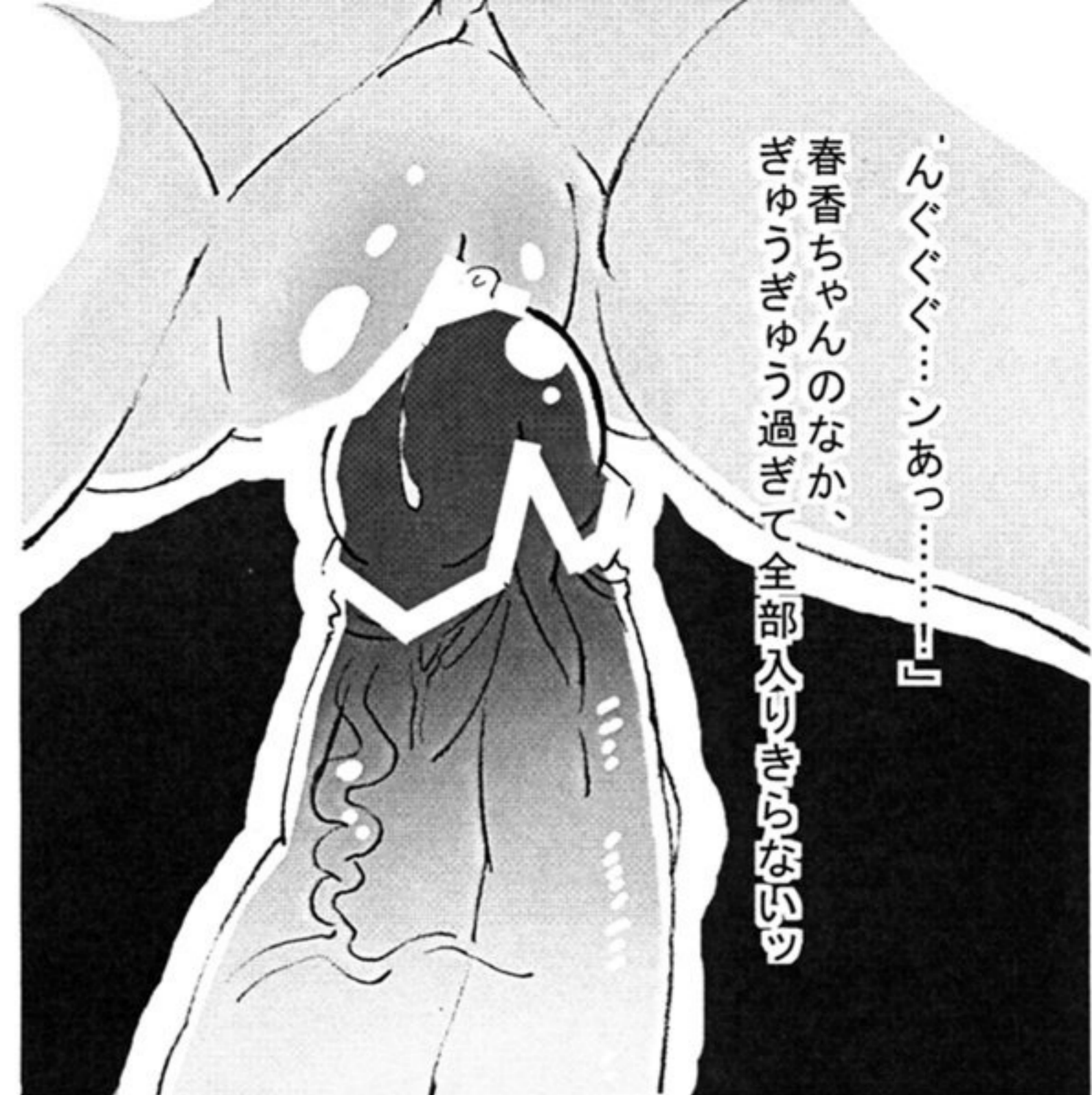
ほ、ほんとに……!?
私のおちんこが、
春香ちゃんのおまんこに……!!

そんなにあせらなくても
今入れてあげますから……





でも
チューチューしゃぶりついてきて
これだけでイっちゃいそう……」



んぐぐぐ……んあっ……」
春香ちゃんのなか、
ぎゅうぎゅう過ぎて全部入りきらないッ



んんっ、んは、はははッ

ど、どうです？
中でビクビク動いてますけど、
もしかしてビビってるんですか？

なさけないですね、
まだ入れただけだつて言うのに、
それではこの先もたないですよ？

春香ちゃん……
なんか無理してない？
む、無理？何言ってるんですか、
私は全然平気ですよっ
こんなの余裕です。
じゃあ、動きますよ？」

んほおおおっ!!!

……これはやばいッ!!

「んっっ……なんて声、出してるんですか。情けない……声ですわね……」

「だらしない顔しちゃって……大人として……ッ……恥ずかしくないん……ですか？」

「いつも私の写真見ながら、こんな顔してあそびシヨシヨしてたんですか？小鳥さんって本当に気持ち悪いですよね」

「大人の年下の私に好き放題されて、何も抵抗出来ずにほおけてるなんて……」

「ほんと笑っちゃいますよねッ
ちよつとは何が反抗してみたら
どうなんですか？(笑)」

いいいんだね？
もう我慢できないッツツ!!!

え、あ……ちよっと……
そ、そんな激し……く、や……、痛い……ッ

ちよ……な、何です……か、急に。
抵抗してみろとは……ン……言いましたが、
そんな……調子に乗らない……で、
下さいよ……

や、い……痛い……ッ!!
おマタ割けちやうつ……



あれ？春香ちゃん、
さつきまでの勢いはどうしたの？

もっと私を……

や、ちよ……こ……ちよ……

なんで？

一緒に気持ちよくなるっよ」

こ、こんなの……全然
気持ちよくなんか……」



もしかしてツ、春香ちゃんってセックス初めてなの？

そうだよね？
なんかちよつと言動が
おかしいなって思ってたし、
おちんちんも見るの初めてって
言ってたもんねっ」
いやっ、ばが、変態っ
離してッ!!」

自分からこうなる様に
したんじゃない。

おませな春香ちゃん♪
私のオナニー見てたら
えっちな気分になっちゃったのかな？
でも経験ないの知られたくなくて強がっちゃって
クス…可愛い♪」

ほら、春香ちゃんも裸になる？」

いやああ！」

あはっ、かわいいおっぱい見えちゃった♪
成長期で張っててプルンプルンしてるっ
こんなピチピチおっぱいを
生で見れるなんて、幸せすぎて鼻血でそう……っ





「ああ、肌スベスベで柔らかいっ
やっぱ裸同士だと密着感あってきもちいっ

「小鳥さんのカラダ…熱い、です……」

「春香ちゃんもあつたかいっ
それにちよつと…汗ばんでる♪」

「や、こ、小鳥さ…んッ やめて下…さ……」

「ふふ、しよっぱい♥」

「小鳥さん…やっぱり変態です」



「でも春香ちゃんだって変態さんじゃないっ
さつきよりおまんこ汁があふれてるよ！
春香ちゃんも気持ちいいんでしょ？」

「こ、小鳥さんと一緒にしないで下さい」

「…そう？ じゃあもう抜いちゃおうかなー？」

「あ……！待っ……。——あ」

「ニヤッ。私のおちんぽ欲しいのねっ
おまんこが離してくれないし(笑)」

「じゃあ、春香ちゃんにもっと気持ち良くしてあげる♪」

な、何……?」

見てっ、普段かぶつちやあって
わかりづらいけど、
むきむきすると、ほら!

春香ちゃんの小さなおちんちんだよ!

え!? 私にも生えてるの……!」

私のはまた違うけどねっ

もうウズウズしちゃって
ピンピンに勃ちちやってるじゃないっ
ほら、早くシコシコしてあげなきゃっ

え?自分で!」

ツ……ん……ん、ああッ
こ、小鳥さんっ、なん……か
凄く……凄く変な感じが……っ

ね、気持ちいいでしょ?
今までで一番可愛い声が出るよっ

きもち……いい……?
小鳥さんは……いつも私を見な……がら、
こんな気持ちに……なってた……の……?」

そうよ、でも今日は
一人より春香ちゃんと一緒に
気持ち良くなりたいたいから、
一緒にイこうねっ

小鳥さん、私もう下半身感覚が……

ああ……ンツ、おまんこ締まるうう、
私の全部絞りとってえええ!!

出るうううううう……!!

あああああつ、

小鳥さんのミルクで、いつちやうううう……!!

「ごっくん……おなかいっぱいですが、
もうこれ以上ミルク入りませんっ
またミルクが飲みたくなったら、
いつでも来てねっ」

……なーんて、
とんだ妄想をしてみました。

「今日も気をつけて……」

ここまで現実びた妄想をしてみようなんて
私もついに病気なのかもしれないですね。
それでも性欲はなくならないみたいです。

今日も若いオーラに触れて
股間の子がウズウズしています。

「さーて、
今日も楽しくオナニー始めますか」



～すぺしゃるサンクス～

あさか様
オヤシラズ様

有難う御座いました。

コミックマーケット82 2012/8

お留守番deお楽しみタイム

発行日: 2012年8月12日
発行者: ♂ × ♀ (オスとメス)
サイトURL: <http://osutomesu1.blog.fc2.com/>
pixivID: 73730

印刷: 株式会社ポプルス様

本同人誌掲載作品の、無断転載、無断掲載を禁じます。
また、デジタルデータへの変換、サーバーへのアップロードや
ファイル変換ソフトでの公開を禁じます。

成人向け

18歳未満の方の購入、閲覧を禁止させていただきます。